



合宿での注意事項



① 出発・移動時には…

- 合宿中は早寝早起きです。前日夜は**十分な睡眠**を！
- **集合時刻は厳守**してください。万一遅れそうなときは連絡をお願いします。
- まず点呼の先生のところへ行き、**名札**をもらいましょう。合宿中は常にこの名札を首からかけておきます。
- トイレ・買い物などは**必ず先生に許可を得てください**。
- **個人行動**は事故のもとにもなりますので慎んで下さい。
- 万一事故などが起こった場合には合宿を中止せざるを得なくなります。常に全体のことを考えて行動して下さい。
- 初日の昼食はお家の方にお弁当（棄てられる容器のもの）を用意してもらってください。
- **移動中は時間の余裕がありません**ので、昼食を買う場合は集合時刻より前に用意して下さい。

② 宿泊地では…

- お世話になる従業員の方に、元気に挨拶をしましょう。
- 宿泊地では部屋割に従ってスムーズに移動して下さい。
- 走り回ったり暴れたり大声で騒いだりすると…カミナリが落ちますよ…。合宿で叱られるのはカッコ悪いよ…。
- 部屋を出るときは電灯を消し、窓を閉めましょう。
- **水筒は必ず洗い、お弁当の残りは棄てましょう**。
- すぐ動けるように予定をしっかり把握して、授業や入浴、着替えの準備などは前もって済ませておきましょう。
- 食事の時には伝達があります。静かに待ちましょう。
- 食後には協力して簡単な後片付けをしましょう。
- 入浴時には先生の指示に従って順に移動しましょう。
- 消灯前に翌朝の準備を済ませ、キレイにふとんを敷きましょう。**夜更かし・寝不足はNG**ですよ！

③ 授業は…

- 宿泊建物内の教室エリアに移動します。忘れ物のないようしっかり準備して、スムーズに移動してください。
- **座席表**に従って着席しましょう。ホワイトボードが見えにくいときは遠慮なく申し出てください。
- テキストや持ち物には**必ず名前を書いて**おきましょう。
- 気分が悪かったり体調がすぐれないときはガマンをせず、すぐに先生に申し出てください。
- 1日の終わりに**FoUタイム（補習・質問時間・90分）**があります。習ったことの復習や出された課題に取り組みます。
- 巡回している先生に質問できます。どんどん聞こう！
- もちろん、**おしゃべりなんかしませんよ…ね？**
- 調べ物ができるよう、辞書や地図帳を持参しましょう。
- 昼食後の休憩時間には、近くの河原を散策しましょう。



④ 合宿グランプリ

- 合宿参加者全員が大ホールに集い、合宿内容の総括テスト「**M-1 Climax 合宿杯**」に挑みます。このテストで今年度の合宿ナンバーワンが決まります。
- 全科目、事前の課題と合宿中の授業内容から出題され、この合宿でどれだけ実力をつけたかが試されます。
- 入試本番さながらの緊張感あふれる空気の中、鉛筆を走らせる音だけがホールに響くこの時間は、まさに特訓合宿のクライマックスです。
- 1科目の制限時間は20～30分程度、スピードも重要です。
- 成績優秀者は最終日、**終了式で表彰**されます。もちろん豪華(?)賞品も用意しますよ！
- 頑張り抜いた合宿の最後の夜。合宿杯のあとはお楽しみ、**花火大会**です。思い出に残る合宿にしましょう！



⑤ 保護者の方へ

- 合宿中は常に「班」単位で、教職員の指示・監督の下で行動します。
- 教職員1名あたり5～6名の生徒を担当し、連携して健康・安全管理に努めます。
- 女子生徒の生活管理に女子大学生スタッフが帯同します。
- 急な発病・負傷時はご家庭に連絡の上、必要に応じて付近の医療機関で受診します。
- 合宿中の行動には傷害保険がかけられておりますが、万一にも事故のないよう万全の注意をもってあたります。生徒の皆さんにも合宿の目的を忘れず、集団の一員としての自覚と自制を望みます。
- 生徒自身またはその携行品に対して起こった損失・損害が、当教室の管理の及ばない天災・火災などによる場合、及び当教室の指示に従わないことに起因する場合、当教室は責任を負いかねますので、あらかじめご了承の程お願いいたします。
- 予期せぬ災害などで安全が確保できないと予想される場合、やむを得ず中止することがあります。
- **Miraiz**としても5回めの合宿となりますが、教室長は10年以上にわたって、200名以上の規模の合宿運営統括経験があります。合宿運営・指導については、経験豊富な教職員が責任を持って慎重に進めて参りますので、ご安心ください。